



Sapporo Gakuin University

学園広報

1998. 3. 2 No.69

編集・発行 札幌学院大学 企画調査室
〒069-8555 北海道江別市文京台11番地
電話 (011) 386-8111

国際学術シンポジウム 「市場社会と共生の原理」

創立50周年記念 国際色豊かに 多彩な顔ぶれ

昨年十一月二十六日、創立五〇周年を記念する国際学術シンポジウム「市場社会と共生の原理」が、英国のシヨレス・メドベージュ博士ら内外のパネリストを招いて本学で開催、活発な討論が交わされた。

第一報告「農業の捷と工業の原理」で、科学者・著述家のシヨレス・メドベージュ博士は、人口爆発に伴う食糧需要急増の時代に、気候変動に晒される農業を世界の特定輸出に過度に依存することへの懸念を指摘した。中央大学商学部の奥村宏教授の報告「二十一世紀の企業像―会社人間の克服に向けて」は、続出する企業不祥事や会社自体を売買するM&Aが巨大株式会社管理不能に起因するものとし、「一人間の顔をした企業」への改革を訴えた。

本学経済学部の佐々木洋教授の報告「日本ビジネス帝国主義と大競争時代」は、資源節約型の技術を開花させたわが国のモータリゼーションや会社人間が、円高をとおしてかえって浪費型のアメリカ文明を全世界に広げる結果となったとした。以上の報告に対し、本学経済学部の嶺野修教授の司会の

もとに討論が交わされた。有機農業運動で活躍する宇都宮大学農学部の宇佐美繁教授は、雑草や害虫の繁殖力旺盛なアジア農業における生態系回復のあり方をたじた。次に、頻発する企業不祥事に対する株主代表訴訟で活躍する関西大学経済学部の森岡孝二教授は、企業改革の担い手として株主運動、消費者運動、環境運動などに注目した。韓国・東国大学校経済学部の金洛年教授は、円高は日本の対外経済進出を促したほか、アジア新

展を促進した側面を強調した。女性労働研究や男女共同参画社会のリーダーで、東京大学社会科学研究所の大澤真理助教授は、ヘッジ・ファンドや多国籍企業に翻弄される、長期滞在先のタイ経済をふまえて、地球大に拡大した資本主義の歴史的性格を問うた。

参加者からも多くの発言希望があり、そのうち新琴似で動物病院を開業する松尾憲道院長と、本学人文学部長の嶺野修教授から発言があった。

創立五〇周年の一連の記念行事は、このシンポジウムをもって好評のうちに幕を閉じた。

もって好評のうちに幕を閉じた。

もって好評のうちに幕を閉じた。



日本人選手で唯一W杯優勝経験を持つ坂本豪大君(経済学部2年) しなやかなターンは一級品の原大虎君(経済学部4年)

祝 長野オリンピック日本代表
原大虎くん 坂本豪大くん 激励会
主催 札幌学院大学 後援 札幌学院大学文京会・札幌学院大学後援会



五輪激励会に臨んだ原君(右)と坂本君(左)=2月2日

フリースタイルスキー・モーグル代表に 原君は決勝進出

本学五〇年の歴史で初めてのオリンピック選手二名が誕生、二月七日(土)から開催された長野オリンピックで、フリースタイルスキー・モーグルに出場した。応援する人々の大歓声の中、「強さ」と「魅せる」ことを忘れず、積極的にアタック、その演技は観客にアピールした。

二人は、九七年一月に長野で開催された世界選手権大会で11位(日本人トップ)となった原大虎君(経済学部四年)と、九六年三月、W杯(ワールドカップ)ブマイリンゲン大会(最終戦)において、初出場初優勝という快挙を成し遂げた坂本豪大君(経済学部二年)である。

モーグルは全長約二五〇メートル、二七度前後のコブ斜面に二か所のジャンプ台が設けられたコースを一気に駆け降り、途中で二回、エア(空中演技)を決める種目。ターン、スピード、エン、三つの合計点で順位が争われ、スピード感と派手なアクションが観客を魅了する。

原君は、バランス感覚が人一倍優れ、膝の動きを柔らかく使った切れ味のあるターンが持ち味で、高い身体能力を誇る。坂本君は動体視力が非常に優れ、ハイスピードな滑りと、トップクラスのビッツ、着地の際に転倒。右のスキー板が外れ、決勝進出はならなかったが、諦めずに左足だけでコースを滑りきった。

十一日(祝)水の決勝で、原君は積極果敢に攻め、バランスを失い惜しくも転倒したものの、最後までゴールした。オリンピックという大舞台で戦えたことは、選手にとっては大きな自信となり、次の五輪に向けての新たな目標ができたと思っ。

世界のトップを目指し、さらなる飛躍を期待したい。

原大虎君・坂本豪大君 長野オリンピック出場



平成10年度公開講座のご案内(予定)

講座名	期間	テーマ	日数	対象	定員	受講料	申し込み開始
土曜公開講座	5/9~7/11	「情報化社会を生きる」	10日	一般市民・夜間部生	80人	無料	4月~
人文学部公開講座: 北海道文化論	8/24~8/29	「北海道と環境保護」	6日	一般市民・人文学部生	150人	無料	8月~
商学部第二部公開講座: 商学特別講義A	8/24~8/29	「世界にはばたく道内企業」(仮)	6日	一般市民・商学部生	270人	無料	8月~
心理臨床センター主催 公開講座	7月または8月 10月	I 「子供の心の問題点とその対応」 II 「カウンセリング事例研究会」	2日 1日	養護教諭・教員	75人	8,000円	5月~ 開講1週間前
法学部公開講座: 法政特殊講義	未定	未定	未定	一般市民・法学部生	300人	無料	未定

*開催場所:札幌学院大学(土曜公開講座は大森公民館)
*受講申し込み:札幌学院大学教務課主催学部・センター担当

98就職戦線

明確な職業意識をもって活動を

就職指導も吟味し実施

一九九七年度の就職戦線は、協定廃止の影響を受け、早期採用試験を目前に控えた今、長期化、多様化という現象を生んだ。九八年度は、更に分散化することが予想され、学生をとりまく環境は、一層厳しさを増す状況にある。

就職課では、昨年七月の三年次就職ガイダンス以降機会あるごとに「自己分析」「業界研究」「企業研究」の必要性を指摘し、学生の自己啓発を促してきたところである。採用試験を目前に控えた今、このことはますます重要になっていく。

景気の先行きに対する不安感が一層高まり、各企業が採用を手控える傾向にある現在、就職活動に臨む個々の学生には、明確な職業意識を持つて開きされた状況を自ら切り開くという積極性が要求される。就職課では、今後も引き続き

き特別講座等を開催し、就職活動を支援していきたいと考えている。

学生諸君の健康を期待する。

◎主な就職指導状況(実績と予定)

★就職ガイダンス 7月10日、9月25日、10月16日、10月26日

★卒業生要録就職登録提出 10月8日

- ★内定学生による体験報告会 10月27日、11月6日
- ★業界研究会 11月10日、11月21日
- ★OB・OG懇談会 1月29日、2月4日
- ★個人面談 11月28日、12月24日、3月11日、3月30日
- ★就職特別講座(学内企業セミナー) 2月23日、3月6日、4月13日、5月15日
- ★就職特別講演会 1月27日、1月28日
- ★模擬面接 3月9日
- ★女子学生のポリッシュアップ講座 3月10日
- ★就職適性検査 10月6日、10月23日、2月13日
- ★就職実践模試 11月13日、12月18日
- ★SPI検査 11月19日、11月20日、12月10日、12月11日、3月12日、3月13日
- ★論文文庫講座 10月8日、10月14日、10月22日、11月12日、5月22日
- ◇公務員講座 4月24日、3月14日、直前講座3月16日、5月22日
- ◇公務員説明会 12月2日、12月19日、4月中・下旬予定

人文学部も 98年度から 沖縄国際大学と単位互換

昨年十一月一日、沖縄国際大学において、本学人文学部と沖縄国際大学文学部との単位互換協定の締結が完了した。沖縄国際大学との単位互換制度は、既に法学部が一九九三年度から導入している。人文学部、文学部、英文学、社会学、文学部、文学部、社会学、文学部の三学科から成る。このうち



調印した協定書を交換する沖縄国際大学平数学長(左)と本学杉本学長

人文学部は、本学英語英文文学科の開講科目と共通するものが多く、一方、社会学は「文化コース」「社会コース」「社会福祉コース」の三つのコースがあり、本学人間科学科の「社会生活と人間科学」「思想・文化と人間科学」に通じるものがある。

単位互換の対象学年は、二・三年次、十名以内。留学期間は、前期、後期、一年間

制度開始初年度の九八年度は、本学の人間科学科から三名が沖縄国際大学に派遣されることになった(留学期間是一年間が一名、後期は二名)。沖縄国際大学からは、人間科学科に六名を受け入れる。

北海道と沖縄の間で、今後の交流がますます盛んになることを期待している。

大学選書第6号を刊行

平石 修 著

『一般利潤率の傾向的低下の法則』



本書の主題、利潤率低下法則は資本主義法則と共に資本の有無等にかかわらず社会の経済的運動法則の解明に当りマルクス経済学でできよう。詳細な数式展開の概要を成す。著者はその最初の批判者ツガン・バラノフスキーの説

柴田・都賀野郎労働価値説に立ち入り検討する。折衷論者ツガンの主張も十分の点は指摘しつつも根本は認め、マルクス説とその擁護者の主張も適切の主張も適切の主張は一般利潤率の傾向的低下は成立しない、その上昇傾向に更新すべし、ただし上昇傾向の低下と生産力の発展領域の狭小化にマルクスの主張した矛盾は二九〇頁 本体価格七、〇〇〇円

平成10年度 学費改訂について

平成九年十二月四日に開催された学校法人札幌学院大学第一三回理事会において、平成十年年度学費を下表の通り改訂することを決定しました。

平成十年年度学費は、所属収入の減少と消費支出の増加から、最小限の学費改訂を行わざるをえず、大学院法務研究科・一部の各学部は三万円、二部は一万五千円の改訂やむなしに至りました。平成十年年度学費の概要は次号で報告させていただきます。

平成十年年度の所属収入は、手数料、寄付金、補助金、雑収入の各科目で減少が予想されます。

基本金組入はC.A.L.L.教室、情報教育実習室への空調設備と駐輪場の新設、新たな第二号基本金組入がその主な内容ですが、所属収入の減少、消費支出の増加が予想されることから基本金組入額を大幅に減少させています。

消費支出は大胆な経費削減の努力をしながらも、本学の特色の一つである情報教育推進の立場から教育条件の改善を図った結果、大幅な経費の増加となりました。更に平成九年年度における図書館増築や

夢を持ち続けて 教員に

高専時代からの夢を現実のものにすることができた今、四年間の学生生活も終わりを迎えるようになっている。振り返ってみると、とても充実したかけがえのない日々であったと思う。

私は教員になることを目標として大学に進学したが、教員採用検査を意識するようになったのは、高校時代からのもので、四年間の学生生活も終わりを迎えるようになっている。振り返ってみると、とても充実したかけがえのない日々であったと思う。

私は試験や実習に対する不安と緊張から、何も手につかず焦りを覚えた時期もあった。それを乗り越えることができたのは、二週間の教育実習を終え、先生に感謝するとともに、期待に応えられるように努力していきたく。そして最後に、常に私のことを応援し続けてくれた両親に心から感謝している。

夢を持ち続けて 教員に
高専部高専科4年 日野澤 真由子

北海道教員採用試験 高校商業A登録

二年生の九月だった。その頃から二年間、教職課程の特別講座を受講していたが、本格的に勉強を始めたのは三年の一月になってからだった。春休みからは、特別講座と友人同士の勉強会を併行して、他の日は図書館に通って勉強を続けた。四月になると教育実習の準備が始まり、試験勉強との両立で、とても忙しい日々が続いた。その頃は試験や実習に対する不安と緊張から、何も手につかず焦りを覚えた時期もあった。それを乗り越えることができたのは、二週間の教育実習を終え、先生に感謝するとともに、期待に応えられるように努力していきたく。そして最後に、常に私のことを応援し続けてくれた両親に心から感謝している。

1. 大学院法務研究科 (単位:千円)				
	平成10年度 新学費	平成9年度 現行学費	差	額
入学金	200	200	0	
授業料	834	804	30	
合計	1,034	1,004	30	

2. 商学部第一部・経済学部・人文学部・法学部 (単位:千円)				
	平成10年度 新学費	平成9年度 現行学費	差	額
入学金	200	200	0	
授業料	816	786	30	
合計	1,016	986	30	

3. 社会情報学部 (単位:千円)				
	平成10年度 新学費	平成9年度 現行学費	差	額
入学金	200	200	0	
授業料	1,037	1,007	30	
合計	1,237	1,207	30	

4. 商学部第二部 (単位:千円)				
	平成10年度 新学費	平成9年度 現行学費	差	額
入学金	100	100	0	
授業料	460	445	15	
合計	560	545	15	

(注) 第2学年以降の学費は、4年間の学費総額の上限を212万円の範囲内で改訂(大学院・各学部とも入学金は平成10年度入学生のみ)

いま、巣立つとき

物事を見極める 目を養えた

経済学部経済学科4年 反保 勇

世界地図を見る。その中央には、小さな島国「日本」が位置し、多くの国々が取り巻くというお馴染みの光景を目にする。あたかも世界の中心が日本であるかのような錯覚に囚われてしまうが、世界各地にはその国々、中心の地図がある。つまり、日本が中心に位置するものだけが地図ではない。

四年間を振り返り、絶えず移りゆく時間の速さを感ずる。成長を遂げるための高い人生を送るための知恵であると感じるからである。大学で学んだ多くの学問や、ゼミ活動は、そのような目を育てるものであったと感じている。最後ではありますが、大学という場に送り出してくれた両親や、私を支えて下さった先生や友人に、この場を借りて感謝申し上げます。

日本銀行内定

私は大学生活を通じ多くのことを学び、成長してきたと思う。なかでも物事を見極める目を多少なりとも育てることができたことは、この四年間における最も貴重な財産になったと感じている。なぜなら、固定観念を排し、いろいろな視点で対象を見極めていくことは、自分自身を成長させるための能力であると共に、最高の人生を送るための知恵であると感じるからである。大学で学んだ多くの学問や、ゼミ活動は、そのような目を育てるものであったと感じている。最後ではありますが、大学という場に送り出してくれた両親や、私を支えて下さった先生や友人に、この場を借りて感謝申し上げます。

語学をマスターするだけでなく、諸外国の生活・文化を深く理解し、幅広い知識と多様な価値感を学ぶことがますます重要になっている。本学でも海外の大学との関係

強化に努め、このほど2大学と協定を締結。学生の留学・研修の機会がさらに広がった。これで本学の海外協定校は5大学になった。

世界へのゲートウェイ広がる

新たに2大学と協定 98年度からプログラム開始



教室や研究室から成る正方形の建物が中庭を取り囲むキャンパス



ヴィクトリア朝風建築が特徴的なWivenhoe conference centre

イギリス エセックス大学
D.K. 半期留学

昨年十月、エセックス大学と大学間協定を締結。九六年度から留学制度を実施しているアメリカのパンフィック・ルーゼン大学(PLU)には二名の学生が留学する。留学期間は四月中旬〜九月上旬の前期五ヶ月間。初年度は緑と歴史の建造物に囲まれ恵まれた環境にある。学生数約五、四〇〇名で、十六の学科から成る。外国語教育にも力をいれ、外国語教育理論、第二言語習得理論での先進的な研究業績がめざましい。

カナダ サイモン・フレージャー大学
CANADA 短期海外研修

サイモン・フレージャー大学(SFU)とは、昨年十二月に大学間協定を締結した。九八年度から夏期休暇中の五週間海外研修プログラムを開始する。これで短期海外研修先はカリフォルニア大学デービス校と合わせて二校となる。SFUでは、多彩なカリキュラムの授業やアクティビティを通じて、カナダの文化・社会も体験的に学ぶ。キャンパスはブリティッシュ・ユー・コロンビア州バーナビー市にあり、丘に広がるモダンな校舎から、バンクーバー内が一望できる。学生数は約二、三〇〇〇人。カナダの大学院を持つ総合大学の部門では、九六〜九七年、二年連続

留学生活を楽しく過ごすために必要なこと、Study Hard、そんなことは当たり前。私がお薦めするのはホストファミリーと本当の家族になること。彼らは一番身近なネイティブ・スピーカー。沢山会話をすれば自然と英会話のトレーニングになる。また、アメリカン・カルチャーや情報をいち早く知ることができる。私のホストファミリーからはこ

PLUレポート

最高のFAMILY

人文学部英語英米文学科2年 岡崎 江美

他にアメリカのユーモアのセンスを教わった。私は、両親と子供達五人の家庭にステイしている。私がホストファミリーの陽気にあんなに楽しかったのは、アメリカに到着したその日だった。家族全員で迎えに来てくれ、家に向かうその車の中で彼はユーモアのセンスを發揮した。車を運転していた彼は突然急ブレーキをかけて止まった。私だけ

ではない子供達誰もが驚いた。私は事故に遭いそうだったのかと思いきやドキドキした。しかし真相は単に彼が私を驚かせたかっただけだった。私はすっかりだまされ、目を丸くしてしまっただけ。毎週日曜日に、とても名高い(近所)シナモンロールを焼く。他のファミリーも最高。ホストファミリーも負けず劣らず楽



ホストファミリーの子供達と一緒に Halloween のパンキンを作る筆者(左から2人目)

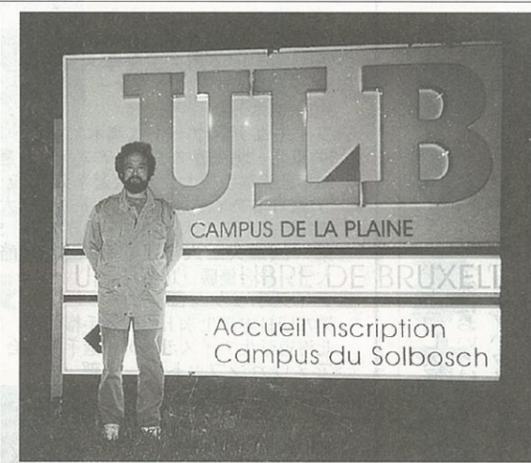
海外レポート
イギリス
社会政策の議論を探る
人文学部助教授 松本 伊智朗

一九九七年十月から一年間の予定で、London School of Economics and Political Science (LSE) と Social Policy and Administration という学部で留学の機会を与えていただいています。一年間職場を離れるというところは学生や教職員の方々に多くの負担をおかけして初めてのことであり、貴重な機会に感謝しています。関係する講義やゼミ、研究会などに出席したり、こちらの先生に議論の時間をとっていただいたりという毎日です。イギリスは伝統的に「貧困」に関する議論や研究の盛んなところ。社会政策のあり方に関する議論の基底にこうした地道な研究の蓄積があることを、こちらに来てあらためて痛感しています。こうした議論の「いま」を知りたいということが、イギリスに留学先を決めた最大の理由です。ちょうど保守党から労働党へ政権が変わったことを受けて、具体的な政策の方向と関わった議論がより活発になってきている様です。この一年でどのような推移をたどるのか、じっくり見えていきたいと思います。



イングランド北部キースリー駅にて

この研究室には、常勤の教授、助教授、研究助手がいて、これ以外の人達は、プロジェクト単位で仕事をする研究員と大学院生達です。着任した翌日に部屋と鍵をもらい、「自分のやりたいことを自由にやってみよう」と言われて、なるほど大学の名の通りだ。一人一人が感じました。地理的にはヨーロッパの中心に位置しているだけあって、ここは国際色豊かで、地元の人とベルギー人の他にイタリア、イギリス、スペイン、ベトナム人(それぞれ日本人)が在籍しています。当公用語はフランス語ですが、これだけ国籍が多いと共通語として英語を使わざるをえなくなりません。同じ英語でも国ごとに



Campus de la Plaine にて

この研究室には、常勤の教授、助教授、研究助手がいて、これ以外の人達は、プロジェクト単位で仕事をする研究員と大学院生達です。着任した翌日に部屋と鍵をもらい、「自分のやりたいことを自由にやってみよう」と言われて、なるほど大学の名の通りだ。一人一人が感じました。地理的にはヨーロッパの中心に位置しているだけあって、ここは国際色豊かで、地元の人とベルギー人の他にイタリア、イギリス、スペイン、ベトナム人(それぞれ日本人)が在籍しています。当公用語はフランス語ですが、これだけ国籍が多いと共通語として英語を使わざるをえなくなりません。同じ英語でも国ごとに

海外レポート
ベルギー
言葉のキャッチボールを楽しむ
社会情報学部助教授 皆川 雅章

九七年四月からブリュッセルのベルギー自由大学(Universite Libre de Bruxelles)に在研究員として滞在しています。当大学は七学部三研究所が Campus de la Plaine, Campus du Solbosch, Campus Erasme(三つのキャンパスに分かれて配置されています。学生数は約一八、〇〇〇人です。私がお世話になっている研究室 IRIDIA は Solbosch 内にあります。この研究室には、常勤の教授、助教授、研究助手がいて、これ以外の人達は、プロジェクト単位で仕事をする研究員と大学院生達です。着任した翌日に部屋と鍵をもらい、「自分のやりたいことを自由にやってみよう」と言われて、なるほど大学の名の通りだ。一人一人が感じました。地理的にはヨーロッパの中心に位置しているだけあって、ここは国際色豊かで、地元の人とベルギー人の他にイタリア、イギリス、スペイン、ベトナム人(それぞれ日本人)が在籍しています。当公用語はフランス語ですが、これだけ国籍が多いと共通語として英語を使わざるをえなくなりません。同じ英語でも国ごとに



スラローム競技で巧みにボールをくぐる影沢和彦君(法学部2年)

スキー部 部員一丸で一部昇格めざす

ノルディック種目にも新たに挑戦

我々スキー部は、全日本学生スキー選手権大会において、スラローム1位と15位、ジャンプ・スラローム5位、ノルディック種目においては、ジャンプで5位、クロスカントリー・リレーで18位という成績を収め、アルペン種目であるジャンプとクロスカントリーの両種目においてポイントを得ることができました。これらの成績を獲得できたのも、全国三部、北海道一部への目標をいっしょに

強く持ち、頑張ってきた結果です。これからは北海道学生スキー選手権大会が道北の名寄市において開催されます。この選手権においても我々は一部昇格という目標を掲げ、大会に臨みます。エントリームアルペン種目を中心としてノル

- | | | | | |
|-------|-----|------|-----|------|
| スラローム | 1位 | 内田義則 | 5位 | 内田義則 |
| | 15位 | 影沢和彦 | 5位 | 渡邊 晃 |
| | | | 18位 | 中西英雄 |
| | | | | 吉田 賢 |
| | | | | 田島 哲 |
| | | | | 菅井奈穂 |
- ディック種目にも出場します。北海道学生スキー選手権大会においてもよりよい成績を収めようと、選手は大会に向け調整中です。応援よろしくお願ひします。またスキー部のさらなる躍進に期待してください。
- (成績結果)



クロスカントリー・リレーのゴール前、最後の力走を見せるアンカー菅井奈穂君(社会情報学部3年)

6年連続 8人目

アメリカンフットボール部

社会人選手が誕生

梅本君 内外電機マーヴィーズに



2部リーグ優勝、1部昇格への原動力となった梅本忠資君(商学部)

アメリカンフットボール部から6年連続8人目の社会人選手が誕生した。昨年に引き続き内外電機マーヴィーズ(Xリーグ・ウエ

スト(西日本社会人)2部リーグBブロックに入部が決定したのは、一年間主将を務めた梅本君の原動力となった梅本忠資君(商学部4年)である。

名門崇徳高校(広島県)時代レギュラーとして活躍した梅本君は、四年間、RB(ラインニングバック)というポジションでオフエンス(攻撃)の要としてチームを引っ張り、快速を生かした早い攻撃で常にタッチダウン(得点)を決めていた。

内外電機マーヴィーズは関

格闘技同好会

プロレスビデオ上映会

ファンの指示も絶大



少数精鋭で活発な活動を展開している部員たち

熱狂的な格闘技ファンが集まる格闘技同好会は、一、二年生が主体となり、部員数六名と少数ながらも活発な活動を展開している。

主な活動は、月二、三回程度学内で行う「プロレスビデオ上映会」で、格闘技ファン

より絶大な支持を得ている。また、北海道へ興業に来たプロレス団体の試合は必ず観戦し、レスラーの写真撮影等を行っている。

今年度は大学祭にて「プロレスビデオ上映会」「プロレスグッズ格闘販売会」を行い好評を博した他、熊本学園大学、京都産業大学、慶応義塾

今年度、二十名余りの新人部員を迎え、総勢八十名を超えるフォーク村は、文化系の中では最も大規模なクラブであり、それが部の魅力・人気を物語っている。

「新入生歓迎ライブ」に始まり、新校舎完成に伴う「S

フォーク村

多彩な音楽性が魅力

高まる人気 80名を超える大所帯

大学等の他大学と格闘技を通して交流を深めている。今後も、格闘技を通して他

大学との交流の輪を広げるとともに、積極的かつ充実した活動を展開してほしい。

ライブハウス「ねずみ小僧」を出店、年齢・性別を問わず幅広い客層を迎えるための最大の行事を盛り込んできた。

学外の活動として「定期学外ライブ」の他、七月の「FMおたる」でのライブ、室蘭養護学校のクリスマスパーティーでの演奏、また他大学の大学祭にも積極的に参加し、本学「フォーク村」の存在をアピールした。

同部は、その名のとおり、少人数によるフォークソングから出発したクラブであるが、常にその時代の音楽性を追求



6月に行われた学外ライブ「The chain of the change」では多くの聴衆を魅了した

し、多くの学生の心を掴んできた。来年の創部二十周年に向けて、更なる活躍が楽しみである。

体育系クラブ 主な大会の軌跡

- ◎海外遠征
 - ◇フリースタイルスキー・モーグル(原・坂本)
 - '97フリースタイル世界選手権長野大会 11位(原)
 - 全日本フリースタイルスキー選手権大会 優勝(原)
 - 欧州杯(ヨーロッパカップ:スイス・ツェルマット)
 - モーグル 14位(坂本) デュアルモーグル 9位(原)
 - W杯(ワールドカップ:フランス・ティエヌ)
 - モーグル 11位(坂本)、19位(原) デュアルモーグル 17位(原)
 - ◇フリースタイルスキー・エアリアル(岩渕)
 - '97フリースタイルスキー世界選手権大会 出場
 - 第16回北海道フリースタイルスキー選手権大会 優勝
 - ◎第52回国民体育大会夏季・秋季大会
 - 5名が出場 カヌー(小西)、ボート(久馬)、アーチェリー(福原)、ソフトテニス(朝倉)、バレーボール(後藤)
 - ◎第53回国民体育大会冬季大会
 - 2名が出場 アイスホッケー(大山)、フィギュアスケート(高木)
 - ◎フィギュアスケート(高木)
 - '97東北・北海道フィギュアスケート選手権大会 98年世界選手権大会第1次選考会 2位
 - '97東日本フィギュアスケート選手権大会 6位
 - 第70回日本学生氷上競技選手権大会 5位
 - ◎第17回道央三大学定期戦(本学・酪農学園大学・北星学園大学) 総合優勝(10連覇)
 - ◎アイスホッケー部
 - 第70回日本学生氷上競技選手権大会 出場
 - 北海道学生アイスホッケー選手権大会 優勝
 - ◎アメリカンフットボール部(1部リーグ)
 - 第23回北海道学生アメリカンフットボール選手権大会 2部リーグ優勝
 - 1部・2部入替戦 1部リーグ昇格
 - ◎カヌー部
 - 第6回北海道カヌー選手権大会 男子総合優勝
 - ◎弓道部
 - (男女共に1部リーグ)
 - 第43回北海道学生弓道争覇決定戦 男子団体戦優勝
 - 第45回全日本学生弓道王座決定戦 出場
 - ◎剣道部
 - 第45回全日本学生剣道選手権大会 男子個人戦1名出場(小原)
 - ◎ゴルフ部(Aブロック)
 - 第34回全日本大学ゴルフ対抗戦 出場
 - 第22回富士ゼロックス日米大学ゴルフ選手権 日本代表として1名出場(内藤)
 - 第43回信夫杯争奪全日本大学対抗ゴルフ選手権 出場
 - 第45回朝日杯争奪全日本学生ゴルフ選手権 3名出場(内藤・対馬・坂井(尊))
 - 第51回日本学生ゴルフ選手権 1名出場・12位(内藤)
 - ◎サッカー部(2部リーグ)
 - 第1回ディエゴカップ 優勝
 - ◎少林寺拳法部
 - 第31回少林寺拳法全日本学生大会 出場
 - ◎自転車部
 - 第53回全日本大学対抗選手権自転車競技大会 出場
 - ◎準硬式野球部(3部リーグ)
 - 第15回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会 2名選抜出場(佐藤、宮川)
 - ◎スキー部(全道2部、全国4部)
 - 第70回全日本学生スキー選手権大会ボカリスウェットカップ 出場
 - ◎ソフトテニス部(1部リーグ)
 - 第29回全道学生ソフトテニス選手権大会 団体戦優勝
 - 第17回ソフトテニス全日本大学リーグ王座決定戦 出場
 - 第51回文部大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会 出場
 - ◎卓球部(男女共に1部リーグ)
 - 第64回全日本学生卓球選手権大会出場(東)
 - ◎羽球部(男子1部リーグ、女子2部リーグ)
 - 第48回全日本学生バドミントン選手権大会 出場
 - ◎バレーボール部(1部リーグ)
 - 第24回原崎杯北海道大学男女バレーボールリーグ秋季大会 2部リーグ優勝
 - 1部・2部入替戦 1部リーグ昇格
 - ◎パワーリフティング部
 - 第24回全日本学生パワーリフティング選手権大会 3名出場(三浦、吉原、小川)
 - ◎洋弓部
 - 第34回全日本学生アーチェリー男子東西対抗戦 東軍選抜メンバーとして1名出場(福原)
 - 第36回全日本学生アーチェリー個人選手権大会 1名出場(山田)
 - ◎応援指導部
 - 第11回文部大臣杯争奪全日本部門別チアリーディング総合選手権大会 11位
 - 第8回北海道チアリーディング選手権大会 初優勝
 - ◎ラグビー部(1部リーグ)
 - 第48回北海道地区大学ラグビーフットボール選手権大会 2部Bブロック優勝
 - 1部・2部入替戦 1部リーグ昇格
 - ◎陸上競技部
 - 第49回北海道学生陸上競技対校選手権大会 男子総合優勝
 - '97日本学生陸上競技選手権大会 6名が北海道代表として出場
 - 第66回日本学生陸上競技対校選手権大会 12名出場
 - 出雲全日本大学選抜駅伝競争 北海道学連選抜として3名出場(田中、太田、永井)
 - ◎陸上ホッケー部
 - 第32回男子北海道ホッケー選手権大会 優勝
 - 第46回男子全日本学生ホッケー選手権大会 出場

